

# 校長室の窓から

～夢の扉第2号～ vol.102 R4.4.11(月)

## 授業が始まりました。

文責 学校長



### ～1年生はオリエンテーション研修からのスタートです。～

本日から2・3年生は本格的に平常授業（1年生はオリエンテーション研修から）が始まりました。新しい科目の授業、新しい教科書、新しい教科担当の先生を前にして生徒諸君のやる気（モチベーション）も高まってきていると思います。まずは、授業をしっかりと受け、教科書の内容を十分に理解することが大切です。そのためには家庭での予習・復習が不可欠です。1日1日、1時間1時間の目の前の学習に集中しましょう。

#### 1 令和の怪物・佐々木朗希選手 完全試合達成。13者連続三振の新記録も更新。

2019年の夏の甲子園予選の岩手県大会決勝でプロ注目の大船渡・佐々木朗希選手を国保陽平監督が登板させず、甲子園出場を逃したことが賛否を呼んだ。あれからプロに進み3年目のシーズンを迎えたロッテ・佐々木朗希投手（20）が10日のオリックス戦（ZOZO マリン）に先発し、プロ野球史上16人目の**完全試合**を達成した。94年の槇原寛己（巨人）が達成して以来、28年ぶりの快挙で、合わせて**13者連続三振の新記録**（これまでは9者連続）も達成し、記録づくめの快投には「松川がいいリードしてくれたので、しっかり、そこに要求に応えながら投げることができたと思います。」と語った。高卒新人の**松川虎生**捕手（市立和歌山卒）のリードも見事だった。この「令和の怪物」の快投を一番喜んでいるのは、佐々木投手の将来を考えて決勝に登板させなかった国保監督とそれを受け入れた大船渡のチームメイトたちではないだろうか。

#### 2 担任面談が始まります。

今週の水曜日（13日）から担任の先生による個人面談が始まります。新しい師との出会いが君たちの人生を大きく左右することになるかもしれません。より良き師弟関係が築けるように今の自分の思い（人となり・興味関心・将来の夢・進路志望など）をしっかりと伝えられるように準備して臨んでください。

#### 3 春休み期間の部活動の活躍・・・バスケット部・少林寺拳法部の大会の結果

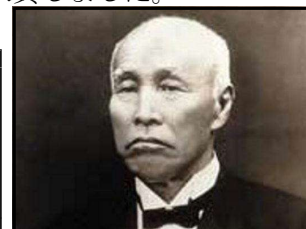
○バスケットボール部・・・3月21日（月）～27日（日）におこなわれた「県高校バスケット春季選手権大会」で、男子バスケット部が**第3位**に輝きました。また、**大坪聖くん**が**優秀選手**に選ばれました。

○少林寺拳法部・・・3月26日（金）～28日（日）に香川県で開催された「少林寺拳法全国選抜大会」において、男子規定組演武の部で**淀川政獅郎くん**（2-5）・**草場奏太くん**（2-5）組が**第5位**に入賞しました。

#### 4 今週の名言・・・大隈重信の言葉です。

○人間が生きるのは、社会の利益のために存在するということだ。ただ生きてるのではつまらない。

○若い人は高尚な理想を持たなければならない。そしてそれを行う勇氣がなければならない。



【解説】前号に引き続き大隈重信の言葉です。今年の1月に佐賀城本丸歴史館で開かれた佐賀県庁の「仕事始め式」で、山口知事は、大隈重信の「人間が生きるのは、社会の利益のために存在するということだ。ただ生きてるのではつまらない」という、この言葉を紹介し、県庁職員として自分本位ではなく、お互いが助け合いながら社会の事を考えて進むことが大切だという話をされました。コロナ禍、侵略戦争、経済不安、エネルギー危機など様々な課題を抱えながらも、あるべき理想を求めて、社会・学校の一員として我々は何ができるか。歴史の大きな転換点に立たされています。

#### 5 今週の話成語・・・「歳月人を待たず」【問題】英語で表現すると？

時間は人の都合とは関係なしに刻々と過ぎていくものであり、人を待ってくれることなどない。転じて、人はすぐに老いてしまうものだから、二度と戻らない時間をむだにしないで、努力に励めよという戒めを含む。

（出典：陶潜の『雑詩』より）

【由来】陶潜の『雑詩』に「盛年重ねて来たらず、一日再びあしたなり難し、時に及んで当に勉勵すべし、歳月人を待たず（若い時は二度と来ない、一日に朝は二度とない、時を逃さず一瞬を大切にしてお勉強に励めよ）」とあるのに基づく。2度と来ない今この時を大切に、目の前の事を先延ばしにせず、日々刻々全力投球を。

#### 6 入試によく出る漢字(その27)・・・センターテスト(2013年度追試験)に挑戦！

- (1) 神が万物をソウゾウしたことになっていて、〔①ソウギョウ二百年の名店。②ソウギに参列する。③渋滞にソウグウする。④ソウドウを引き起こす。⑤氣力をソウシツする。〕
- (2) この一点に降り注いでくるかのようにトウライする。〔①アイトウの意を示す。②計画をトウケツする。③トウテイ納得できない。④組織をトウギョウする。⑤トウシがみなぎる。〕
- (3) いまこの満天をカザるかのように広がっており、〔①同窓生とカイショクする。②微生物がゾウショクする。③市場調査をイショクする。④キョショクのない表現。⑤ショクセキを果たす。〕
- (4) だから人間は闇をサケ、そこに光を投げかけて〔①条約をヒジュンする。②ヒニクな見方。③責任者をヒメンする。④新作をヒロウする。⑤戦争をキヒする。〕
- (5) 昼間の明るみの中でもっともその威力をハッキシ、〔①キセイの価値観。②控訴をキキヤクする。③キチョウな文化遺産。④キバツな考え方。⑤ガソリンがキハツする。〕

## 7 今週の一冊・・・伊東潤の『威風堂々』・下巻 (中央公論新社) です。

明治維新を迎え、世界に近代国家としてデビューした日本。内実は多くの問題を抱えていた……。西郷隆盛、大久保利通、伊藤博文、山縣有朋をはじめとする、薩長による藩閥政治の巨大な壁にも怯まず、テロに遭い片足を失っても、信念のために邁進する大隈重信。国会開設、政党政治移行、内閣総理大臣就任、そして早稲田大学創設。後の日本の礎を築いた偉人の生涯を描く歴史巨篇。

(参考:本書裏表紙解説より)



【解説】第1号で紹介した『威風堂々』の下巻です。明治維新の新政府は薩長(薩摩と長州)を中心として藩閥政治体制がスタートします。そんな中、わが肥前藩(佐賀藩)も大隈重信、江藤新平、大木喬任、副島種臣らの活躍が始まります。武雄・花島出身の山口尚芳(やまぐちまさか)が岩倉遣欧使節団の一員になぜ選ばれたのかの理由も明らかになっています。新聞連載小説の掲載予定期間の終了が迫っていたためか、晩年の大隈重信の活躍はやや駆け足での叙述になってしまっている点は否めませんが、大隈始め佐賀藩の七賢人の人柄・活躍を丁寧に描ききっているという点では、伊東潤先生に感謝と敬意を表したい。そんな一冊です。

【作者・伊東潤について】前号参照。お薦めは『天下人の茶』『茶聖』『国を蹴った男』『江戸を造った男』『敗者烈伝』です。特に『天下人の茶』『茶聖』は、歴史の舞台裏で活躍した「茶人」たちにスポットを当て、戦国の世を重層的に描いている新しい視点の歴史観を示してくれる本です。近著の『夜叉の都』もお薦めです。

## 8 世界遺産を巡る・・・第52回はアンティグア・グアテマラ(グアテマラ) (登録: 1979年)

【解説】アンティグア・グアテマラは、グアテマラ・サカテペケス県にある都市です。同名の基礎自治体の中心地であるとともに、サカテペケス県の県都になっています。グアテマラ高地に位置し、スペインのムデハル様式の影響を受けたバロック建築と、植民地時代に建てられた多数の教会の遺構で知られています。1979年にユネスコの世界遺産に登録されました。ラ・アンティグア・グアテマラ(La Antigua Guatemala)とは「古いグアテマラ」を意味し、グアテマラで3番目の首都であった記録が残されています。最初の首都は、1524年7月25日にカクチケルの都の跡地(現在のイシムチュ)に建設されました。さらに1773年のサンタ・マルタ地震によって町の大部分が破壊されたことで、3度目の遷都へと至ります。壊滅的な被害を受けた旧首都サンティアゴ・デ・ロス・カバジェーロス(St. Santiago de los Caballeros)は放棄されましたが、すべての市民が転居したわけではなかったため、それ以後町はアンティグア・グアテマラ(古いグアテマラ)と呼ばれるようになりました。(参考:「世界遺産人気ランキング」より)



## 9 街角グルメを訪ねて・・・第52回は神埼市の「ペーカリー トレファン」です。

昨年度の第50号で紹介した「丸源ラーメン」の帰りに立ち寄った『ペーカリー トレファン』を紹介します。神埼駅に近い場所にあります。鳥栖から佐賀に向かう国道34号線から住宅地への小道を入ったところにあるので、通りからは見えません。34号線沿いに見える看板が目印ですが、つい見落としてしまいそうなので、カーナビで行かれる方が無難です。佐賀県産の米粉で一から作った天然酵母”ルヴァン種”を使用し、職人が一から手作りし独自製法の長時間熟成させているそうです。保存料等一切不使用の焼きたてパンを楽しむことができます。この日はハード系のフルーツカンパーニュとレーズンパンを購入しました。フルーツカンパーニュは少々お高めですが、ハード系好きの私を満足させてくれる美味しさでした。朝7時には、パンが全種類揃っており、ご近所の主婦の方や通勤前の方が多く利用されているそうです。小道の幅も狭く、駐車場も広くはないのでお昼時など混雑時を避けた方が良いでしょう。住所は佐賀県神埼市田道ヶ里2440-2です。



## 10 保護者の皆様へ・・・自家用車で送迎の際は左折(右折厳禁)をお願いします。

合格者登校日の際にもご説明しましたが、やむを得ず自家用車で送迎される場合は文化会館駐車場・武雄神社前駐車場をご利用ください。駐車場から出る際は必ず左折(右折厳禁)をお願いします。お子さんは保護者の方の運転マナーを見て育ちますので、範を示してください。なお、7:30以降は渋滞しますので、早めの送迎をお勧めします。

【英語】◇ Time and tide wait for no man.

【正解】(1)創造[創業・葬儀・遭遇・騒動・喪失](2)到来[哀悼・凍結・到底・統御・闘志](3)飾[会食・増殖・委嘱・虚飾・職責](4)避[批准・皮肉・罷免・披露・忌避](5)発揮[既成・棄却・貴重・奇抜・揮発]